

令和3年度事業報告

(1) 埋蔵文化財発掘調査事業

令和3年度の発掘調査事業は、17事業32遺跡について調査班7班体制で実施した。

内訳は、国土交通省高崎河川国道事務所所管の2事業3遺跡、公共開発関連では15事業29遺跡となる。

国土交通省関連の調査遺跡は、一般国道50号（前橋笠懸道路）建設事業に伴い令和3年11月から令和4年3月に柳田遺跡・中堀東遺跡（1）の調査を実施した。一般国道17号（綾戸バイパス）建設関連では、令和3年8月に棚下込山遺跡（2）を「小規模調査」体制で実施した。

県公共開発関連の内、継続事業は南新井前橋線の前橋市0107遺跡（3）、前橋長瀬線の拡幅及び街路事業の岩鼻47-3遺跡・綿貫41遺跡（4）、西毛広域幹線道路関連では高崎西工区の下芝上田屋遺跡・上芝西龍之宮遺跡（7）、安中富岡工区の下黒岩原遺跡（8）、国道254号線関連では福島下町遺跡・屋敷下遺跡（9）、上信自動車道吾妻東バイパス建設事業の厚田中村遺跡・小田沢遺跡・下泉A・B遺跡の他に深沢遺跡・箱島下寄居遺跡・岩井山根B遺跡・川戸太田遺跡（11）の調査を実施した。また、上信自動車道吾妻東バイパスに接続する植栗伊勢線事業で植栗山根A遺跡（10）、昭和インター線事業で森下宮原遺跡（12）、利根川堤防建設関連事業で西上之宮遺跡・東上之宮遺跡・樋越薬師遺跡（14）、蛇沼川河川改修事業では南蛇井北原田遺跡・蚊沼大神分遺跡（15）の調査をそれぞれ実施した。

新規事業として、寺尾藤岡線事業（山名工区）で山名土合遺跡・根小屋赤沼遺跡（5）、西毛広域幹線道路建設関連の高崎工区で保渡田屋敷廻り遺跡・保渡田阿弥陀遺跡（6）、沼田赤城線事業の貝野瀬堀ノ内遺跡（16）、下沢渡原町線事業の八幡原遺跡（17）の調査を実施している。

調査期間をみると1か月～3か月の調査遺跡が65%を占め、5か月以上の調査遺跡は35%（通年は西上之宮遺跡他（14）1事業）であり、短・中期の調査遺跡が多いという近年の事業の傾向が継続している。

令和3年度の発掘調査の概要については次のとおりである。

旧石器時代については、それぞれの遺跡において調査を実施した結果、石器等の遺物は確認されていない。

縄文時代については、柳田遺跡（1）で「低湿性土坑」と呼ばれる遺構を確認した。この土坑

は、湿潤な低地に形成される遺構で、木の実等を水漬けすることを目的とした施設と考えられている。土坑内からはオニグルミ、トチ等の木の実も出土していることから、食料加工用の土坑であると考えられる。

弥生時代については、福島下町遺跡（9）、岩井山根B遺跡（11）、森下宮原遺跡（12）、八幡原遺跡（17）で竪穴建物が調査された。各遺跡とも3棟程度の確認であるが、弥生集落の一端が明らかになったことになる。森下宮原遺跡では、「再葬墓」と考えられる埋設土器が出土している。

古墳時代については、集落（竪穴建物）、古墳、水田・畑等が数多くの遺跡で調査された。

西上之宮遺跡（14）は、昨年度から古墳群の調査が行われ、貴重な調査成果が得られている。現在までに8基が確認され、5世紀後半から6世紀後半にかけて形成された古墳群と推定される。6号古墳は全長50mの大型の帆立貝形古墳で、葺石及び埴輪が確認された。7号古墳も帆立形古墳で、横穴式石室をもち、人物や馬等の埴輪が出土した。また、舟形石棺が出土した1号古墳の墳丘下からは古墳時代の竪穴建物が確認されたことから、集落から古墳群へと変遷した経過も判明しつつある。なお、古墳群の調査は次年度も継続する予定である。また、集落（竪穴建物）は、植栗山根A遺跡（10）、岩井山根B遺跡（11）、森下宮原遺跡（12）、上江黒遺跡（13）、貝野瀬堀ノ内遺跡（16）、八幡原遺跡（17）等で調査されている。生産遺構としては、6世紀初頭の榛名二ツ岳渋川テフラ（Hr-FA）に覆われた水田が中堀東遺跡（1）、保渡田阿弥陀遺跡（6）、植栗山根遺跡（10）、厚田中村遺跡（11）で確認され、畑が箱島下寄居遺跡（11）で調査された。

古代（奈良・平安時代）の集落（竪穴建物）は、山名土合遺跡・根小屋赤沼遺跡（5）、南蛇井北原田遺跡（15）で調査された。森下宮原遺跡（12）では根石をもつ掘立柱建物群が確認されると共に墨書土器や刻字された紡錘車等の出土もあり、この地域の中核施設の存在も推定され今後の調査が注目される。生産遺構としては、天仁元（1108）年浅間山噴火による浅間Bテフラ（As-B）に覆われた水田が柳田遺跡（1）、南蛇井北原田遺跡（15）、保渡田阿弥陀遺跡（6）等で調査された。

中世では、川戸太田遺跡（11）、西上之宮遺跡・樋越薬師遺跡（14）で洪水砂層に覆われた水田が確認された。近世では、天明3（1783）年浅間山噴火による火山灰（As-A）及び天明泥流に覆われた集落、墓地、水田・畑が西上之宮遺跡・東上之宮遺跡・樋越薬師遺跡（14）で調査され、東上之宮遺跡では水田面に耕作者の足跡も確認されている。

ア 幹線交通関連埋蔵文化財発掘調査

(単位：千円)

区分	遺跡名	所在地	面積 m ²	受託費	委託者
前立道路	1 柳田遺跡・中堀東遺跡	伊勢崎市赤堀今井町・野町	15,359.00	147,285	国土交通省
	小計		15,359.00	147,285	
鎌戸バイパス	2 棚下込山遺跡	渋川市赤城町棚下	954.00	12,273	
	小計		954.00	12,273	
	国土交通省計		16,313.00	159,558	
	幹線交通関連計		16,313.00	159,558	

イ 公共開発関連埋蔵文化財発掘調査

(単位：千円)

区分	遺跡名	所在地	面積 m ²	受託費	委託者	
県公共開発関連	3 前橋市0107遺跡	前橋市池端町	960.00	18,533	県土整備部	
	4 岩鼻47-3遺跡ほか	高崎市綿貫町	1,392.00	33,677		
	5 山名土合遺跡ほか	高崎市山名町	1,954.00	29,144		
	6 保渡田屋敷廻り遺跡ほか	高崎市箕郷町、保渡田町	6,361.00	89,489		
	7 下芝上田屋敷遺跡・上芝西龍之宮遺跡	高崎市箕郷町	1,135.00	20,529		
	8 下黒岩原遺跡	富岡市下黒岩	3,525.00	32,519		
	9 福島下町・屋敷下遺跡	甘楽町福島	1,017.00	19,722		
	10 植栗山根A遺跡	東吾妻町植栗	2,768.00	50,349		
	11 厚田中村遺跡ほか	東吾妻町厚田他	23,301.00	275,582		
	12 森下宮原遺跡	昭和村森下	3,896.00	117,569		
	13 上江黒遺跡	明和町上江黒	1,245.00	22,039		
	14 西上之宮遺跡ほか	伊勢崎市西上之宮	26,221.00	416,229		
	15 南蛇井北原田遺跡・蚊沼大神分遺跡	富岡市中沢・南蛇井	6,606.00	111,397		
	16 貝野瀬堀ノ内遺跡	昭和村貝野瀬	787.00	12,172		
	17 八幡原遺跡	東吾妻町原町	352.00	7,930		
		公共開発関連計		81,520.00		1,256,880
		発掘調査事業費合計		97,833.00		1,416,438

(2) 埋蔵文化財発掘調査整理事業

令和3年度は、35遺跡について整理事業を実施した。内訳は国交省関連で5遺跡、公共開発関連で30遺跡である。このうち、国交省関連では八ッ場ダム関連2冊、渋川西バイパス関連1冊、道の駅まえばし関連1冊の計4冊、公共開発関連では上信自動車道吾妻西バイパス関連などで18冊の計22冊の報告書を刊行した。

国交省関連では、八ッ場ダム関連の『石川原遺跡(3)』『石川原遺跡(4)・前原遺跡』の2冊と渋川西バイパス関連の『金井下新田遺跡(7・8・9区)』、道の駅まえばし関連の『関根横田遺跡(前橋市0008遺跡)』を刊行し、前橋笠懸道路関連の柳田遺跡と多田山東遺跡の整理を実施した。八ッ場ダム関連の『石川原遺跡(3)』では、竪穴建物、掘立柱建物、水場、配石墓などで構成された縄文時代後期から晩期の集落を主体に報告し、『石川原遺跡(4)・前原遺跡』では、天明泥流に埋もれた集落全域の調査成果を報告した。この2冊の報告書の刊行によって、八ッ場ダム関連の事業はすべて終了した。

渋川西バイパス関連の『金井下新田遺跡(7・8・9区)』は、上信自動車道金井バイパス関連で調査された金井下新田遺跡5区の県道を挟んだ西側部分についての調査報告で、この報告によって金井下新田遺跡の東西方向の遺跡範囲が明確となった。

道の駅まえばし関連の『関根横田遺跡(前橋市0008遺跡)』では、浅間B軽石下の水田が報告されており、広瀬川低地帯における平安時代水田の一端が明らかになった。

県公共開発関連では、上信自動車道金井バイパス関連の『金井下新田遺跡(分析・論考編)』の報告書刊行のみを行った。令和2年度に報告した遺構・遺物の分析結果と詳細な検討結果を報告したもので、この報告書の刊行で上信自動車道金井バイパス関連の事業は完了した。

前橋安中富岡線関連では『上大島御伊勢遺跡・薬師・萬行遺跡』、『高浜天狗原遺跡』の2冊の報告書を刊行し、「本郷満行原遺跡ほか」、「本郷鶴楽遺跡」、「下里見天神前遺跡」については、令和4年度に整理事業を継続し報告書刊行の予定である。

上信自動車道吾妻西バイパス関連では『唐堀遺跡(2)』、『根小屋城跡』、『細谷E遺跡・根小屋遺跡・根小屋B遺跡』、『万木沢B遺跡』、『松谷松下2遺跡』、『新井遺跡』の6冊の報

告書を刊行した。特に『唐堀遺跡(2)』では、縄文時代後晩期の水場遺構や陽刻のある木柱、遮光器土偶、土製耳飾り、炭化種実、動物骨など、縄文時代の生活復元に重要な資料を提示し、『万木沢 B 遺跡』ではこれまで検出例のほとんどなかった縄文時代末から弥生時代初頭の貴重な資料について報告した。

三夜沢国定停車場線関連では『前橋市 0891 遺跡』を刊行し、赤城山麓から平坦部へ変換する場所の古墳時代から古代にかけての集落と、遺跡付近に想定されている「深津寄居」に関連するとみられる中世以降の多数の井戸について報告した。

寺沢川関連の『前橋市 0093・0102 遺跡』では、中世以降の掘立柱建物や溝などについて報告したほか、前橋市 0093 遺跡では「女堀」の一部を報告しており注目されている。

梨木香林線関連の『前畑 K 遺跡』では、中世から近世の堀などについて報告し、古戸館林線関連の『比沙門遺跡』では、洪水堆積層中に掘削された中近世の溝について報告した。

宇田磯部停車場線関連の『下高田白山遺跡・下高田稻荷谷 II 遺跡・向原 IV 遺跡』では、古代集落だけでなく、旧石器時代遺物についての報告をした。下仁田安中倉淵線関連の『上丹生鷲谷戸遺跡』では、古墳時代末の竪穴建物について報告し、下高尾小幡線関連の『後賀中割遺跡(T007 遺跡)』では、7基の古墳と出土した馬具や甲の小札のほか、縄文時代と弥生時代の竪穴建物などを報告しており、特に馬具の渦巻型杏葉は国内でも出土例の極めて少ないものであり注目されている。

渋川警察吹屋交番関連の『吹屋恵久保遺跡』では、古墳時代前期の方形周溝墓 1 基が報告され、藤岡特別支援学校関連の『50 包蔵地(本郷下海戸 B 遺跡)』中世の竪穴状遺構や水田が報告されている。

前橋玉村線バイパス関連の「前橋市 0946・0635 遺跡」、前橋長瀬線関連の「綿貫 41 遺跡ほか」、桐生伊勢崎線関連の「阿左美遺跡」、山王赤生田線関連の「陣谷遺跡」、国道 254 号関連の「福島下町・屋敷下遺跡」、上信自動車道吾妻東バイパス関連の「厚田中村遺跡」、植栗伊勢線関連の「植栗中原遺跡」については整理を実施し、陣谷遺跡以外は令和 4 年度に継続実施予定である。

ア 幹線交通関連埋蔵文化財調査整理

(単位:千円)

区分	遺跡名	所在地	報告書名	受託費	委託者
ハツ場ダム	1 石川原遺跡	長野原町川原湯	『石川原遺跡(3)』『石川原遺跡(4)・前原遺跡』	23,131	国土交通省
渋川西BP	2 金井下新田遺跡	渋川市金井	『金井下新田遺跡(7・8・9区)』	37,179	
道の駅まえばし	3 関根横田遺跡(前橋市0008遺跡)	前橋市関根町	『関根横田遺跡(前橋市0008遺跡)』	3,163	
前笠道路	4 柳田遺跡	伊勢崎市赤堀今井町		43,229	
	5 多田山東遺跡				
	小計			106,702	
	幹線交通関連計		4冊	106,702	

イ 公共開発関連埋蔵文化財調査整理

(単位:千円)

区分	遺跡名	所在地	報告書名	受託費	委託者		
県公共開発関連	6 金井下新田遺跡	渋川市金井	『金井下新田遺跡(分析・論考編)』	3,820	国土整備部		
	7 前橋市0946・0635遺跡	前橋市下佐鳥町・朝倉町		16,796			
	8 前橋市0891遺跡	前橋市粕川町	『前橋市0891遺跡』	16,399			
	9 前橋市0093・0102遺跡	前橋市堀之下町	『前橋市0093・0102遺跡』	11,126			
	10 薬師・萬行遺跡	高崎市箕郷町	『上大島御伊勢遺跡・薬師・萬行遺跡』	106,295			
	11 上大島御伊勢遺跡	高崎市上大島町					
	12 本郷満行原遺跡	高崎市本郷町					
	13 本郷鶴案遺跡	高崎市本郷町					
	14 高浜天狗原遺跡	高崎市高浜町	『高浜天狗原遺跡』				
	15 下里見天神前遺跡	高崎市下里見町					
	16 綿貫41遺跡ほか	高崎市綿貫町		19,359			
	17 阿左美遺跡	みどり市笠懸町		4,153			
	18 前畑K遺跡	桐生市新里町	『前畑K遺跡』	4,116			
	19 比沙門遺跡	太田市古戸町	『比沙門遺跡』	4,843			
	20 陣谷遺跡	館林市楠町		2,287			
	21 下高田白山・稲荷谷II遺跡ほか	富岡市妙義町	『下高田白山遺跡・下高田稲荷谷II遺跡・向原IV遺跡』	41,007			
	22 向原IV遺跡	安中市大字中野谷・富岡市妙義町					
	23 上丹生鷺谷戸遺跡	富岡上丹生	『上丹生鷺谷戸遺跡』	3,036			
	24 福島下町・屋敷下遺跡	甘楽町福島		5,781			
	25 後賀中割遺跡	富岡市後賀	『後賀中割遺跡(T007遺跡)』	4,592			
	26 唐堀遺跡	東吾妻町三島	『唐堀遺跡(2)』	145,886			
	27 根小屋城跡	東吾妻町三島	『根小屋城跡』				
	28 細谷E・根小屋・根小屋B遺跡	東吾妻町三島	『細谷E遺跡・根小屋遺跡・根小屋B遺跡』				
	29 万木沢B遺跡	東吾妻町三島	『万木沢B遺跡』				
	30 松谷松下2遺跡	東吾妻町大字松谷	『松谷松下2遺跡』				
	31 新井遺跡	東吾妻町厚田	『新井遺跡』				
	32 厚田中村遺跡	東吾妻町厚田		4,156			
	33 植栗中原遺跡	東吾妻町植栗		8,017			
		小計		401,669			
		34 吹屋恵久保遺跡	渋川市吹屋	『吹屋恵久保遺跡』		3,282	県警
		35 50包蔵地	藤岡市本郷	『50包蔵地(本郷下海戸B遺跡)』		3,104	県教委
		小計		6,386			
		公共開発関連計		18冊		408,055	
		整理事業費合計		22冊		514,757	

(3) 普及啓発事業

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、発掘情報館は5月16日～6月13日(まん延防止等重点措置適用)に臨時休館するとともに、8月20日～9月30日(緊急事態宣言発令)には図書室閉室となったが、その他は感染症対策を講じて開館した。古代体験学習は、県警戒度2を目安にして楽しく勾玉のみ1日2回12人予約制で実施したが、1月21日の再度のまん延防止等重点措置適用に伴い、1回の予約人数を6人に制限して実施した。

受託事業の最新情報展は、第1期「出土した文房具－文房四宝からみる群馬の古代史－」、第2期「見えてきた！環濠集落の全貌－高崎競馬場遺跡の発掘成果から－」の2回を実施した。埋蔵文化財専門講座は、例年より日数と講座数を縮小しての開催となった。夏休み親子宿題教室は前半は体験学習を実施したが、後半は材料販売に内容を変更して実施した。また、休館期間も含め、出土遺物保存管理業務、資料利用と資料借用業務については、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を徹底して、実施した。令和3年度の発掘情報館来館者数は3,161人、うち日曜開館の来館者は800人であった。

自主事業では、令和2年度に延期となっていた設楽博巳先生(東京大学名誉教授)をお招きした講演会「縄文時代像を探る－水辺に残された履歴から－」を前橋テルサホールで実施した。最新情報展関連講座として企画した「ぐんま発掘玉手箱シリーズ8」は3回の講座のうち2回は中止となった。体験学習を主とした事業も一部休止となった。

ア 委託事業 (委託者：地域創生部)

(ア) 普及活動等 受託費：17,534千円

①展示普及(展示普及一般・普及啓発嘱託員設置)

普及啓発活動のための嘱託職員1名を9月1日より配置した。

②最新情報展・教養講座

事 項	期 間	場 所	参加者	概 要・テーマ
最新情報展				遺跡の発掘・整理成果を展示公開
第1期展示	令和3年5月16日(日) ～10月17日(日) <small>(令和3年5月16日～6月13日新型コロナウイルス感染症対策で臨時休館)</small>	発掘情報館 資料展示室	1,311人	「出土した文房具－文房四宝からみる群馬の古代史－」
第2期展示	令和3年10月28日(木) ～令和4年5月15日(日)		1,325人 (令和2年度のみ)	「見えてきた！環濠集落の全貌－高崎競馬場の発掘成果から－」

事 項	期 間	場 所	参加者	概 要・テーマ
第1期講演会	当初計画 令和3年9月12日(日) 延期 令和4年1月23日(日)	発掘情報館 研修室	中止	「出土した文房具－文房四宝からみる群馬の古代史－」 講師：神谷良明(事業団職員)
第2期講演会	令和3年12月12日(日) 13:00～15:00		26人	「見えてきた！環濠集落の全貌－高崎競馬場の発掘成果から－」 講師：大木紳一郎(事業団職員)

③埋蔵文化財専門講座

事 項	期 間	場 所	参加者	概 要・テーマ
教員コース	令和3年8月3日(火) 8月4日(水)	発掘情報館 研修室 森下宮原遺跡	20人	・「授業に活かすぐんまの遺跡」埋蔵文化財の調査成果を学校の歴史学習や地域学習等に活用するための講座 ・発掘体験実習
埋蔵文化財行政コース	令和3年10月21日(木)	発掘情報館 研修室	午前19人 午後40人 (午後のみは配信)	市町村教育委員会の文化財担当者を対象とした考古学、埋蔵文化財の基礎知識や最新の研究成果を習得する講座

④夏休み親子宿題教室

事 項	期 間	場 所	参加者	概 要・テーマ
夏休み親子宿題教室	令和3年7月25日(日)～ 8月16日(月)	発掘情報館 体験学習室	123人	夏休み期間中に小・中学生を中心に土器作りや勾玉作りなどを実施。期間中の入館者は501人。

⑤出土遺物保存管理

事 項	概 要
遺物管理台帳作成	○作成遺跡 石川原遺跡(3)/石川原遺跡(4)/かないし遺跡《古墳時代以降編》/前畑K遺跡/上丹生鷲谷戸遺跡/吹屋恵久保遺跡/比沙門遺跡/関根横田遺跡(前橋市0008遺跡)/細谷E遺跡/根小屋遺跡/根小屋B遺跡/高浜天狗原遺跡/前橋市0093遺跡/前橋市0102遺跡/後賀中割遺跡(T007遺跡)/50包蔵地(本郷下海戸B遺跡)/新井遺跡/上大島御伊勢遺跡/薬師遺跡/萬行遺跡/松谷松下2遺跡/根小屋城跡/万木沢B遺跡/金井下新田遺跡《7・8・9区》/下高田白山遺跡/下高田稻荷谷II遺跡/向原IV遺跡/唐堀遺跡(2)/前橋市0891遺跡/ この台帳をもとに、収蔵庫内の遺物の管理や活用を行っている。

(イ) 施設管理 受託費：19,879千円

群馬県埋蔵文化財調査センター施設の維持管理

(ウ) 金井遺跡群出土品調査整理 受託費：2,218千円

金井遺跡群出土品の国指定に向けての調査整理

イ 自主事業 事業費：5,258千円

①ぐんま考古学講座(従来の調査遺跡発表会と公開考古学講座を統合して実施)

事 項	期 間	場 所	参加者	講 師
ぐんま考古学講座	令和3年11月20日(土)	前橋テルサ ホール	103人	テーマ 「縄文時代像を探る－水辺に残された履歴から－」 【講演】「群馬県の水さらし場遺構をめぐって」 講師：東京大学名誉教授 設楽博己先生 遺跡発表 「石川原遺跡の水場利用」 鈴木佑太郎(事業団職員) 「縄文時代の木の実加工場跡・唐堀遺跡」 関口博幸(事業団職員)

②埋蔵文化財講座

事 項	期 間	場 所	参加者	概 要・テーマ
埋蔵文化財講座 「ぐんま発掘玉手箱シリーズ8」 中止の回は、参加予定者に資料を郵送した。	第1回 令和3年5月9日(日) 13:00~15:00	発掘情報館 研修室	中止	「考古資料と民具から探る火打の道具」 講師：大西雅広（事業団職員）
	第2回 令和3年9月12日(日) 13:00~15:00		中止	「出土した文房具－文房四宝からみる群馬の古代史－」講師：神谷佳明(事業団職員)
	第3回 令和3年12月12日(日) 13:00~15:00		26人	「見えてきた！環濠集落の全貌－高崎競馬場の発掘成果から－」 講師：大木紳一郎(事業団職員)

③一般普及事業

事 項	期 間	場 所	参加者	概 要・テーマ
県民の日記念事業	令和3年10月28日(木)	発掘情報館 調査研究館 収蔵庫	81人	体験学習・展示室見学・バックヤードツアー・西上之宮遺跡出土石棺公開・「缶バッジ」プレゼント
大人のための冬の古代体験教室	令和3年12月～ 令和4年1月	発掘情報館	3人	トンゴ玉作り、銅鏡レプリカ作り、アンギン織りの体験教室を予定したが、一部を実施した。

④発掘調査現地説明会等

遺 跡 名	期 間	場 所	参加者	概 要
西上之宮	令和3年4月29日(木)	伊勢崎市 西上之宮遺跡	128人	1号古墳・舟形石棺 (地域住民)
森下宮原	令和3年9月24日(金)	昭和村 森下宮原遺跡	25人	Hr-FP下集落 (昭和村大河原小学校3・4年生)
西上之宮	令和3年11月18日(木)	伊勢崎市 西上之宮遺跡	10人	古墳群 (玉村町文化財調査委員)
山名土合	令和3年12月13・15日 (月・水)	高崎市 山名土合遺跡	126人	古代集落 (八幡南小学校・中学校生徒)

ウ 施設利用状況等

項 目	概 要						
	区 分	件 数			点 数		
		2年度	3年度	比較	2年度	3年度	比較
資料の 利用状況	利 用	42件	36件	△6件	4,971	3,084	△1,887点
	貸 出	82件	119件	33件	2,193	4,180	1,987点
	体験学習機材貸出	5件	5件	-	-	-	-

項目	概要						
見学・体験学習	区分	件数			人数		
		2年度	3年度	比較	2年度	3年度	比較
	学校等団体	2件	2件	－件	163人	14人	△149人
	その他団体	3件	2件	△1件	43人	25人	△18人
その他個人	－	－	－	－	－	－	
土器作り等の 指導派遣等	区分	件数			生徒数		
		2年度	3年度	比較	2年度	3年度	比較
	学校等〔出前授業〕	2件	6件	4件	38人	325人	287人
	一般〔出前講座〕	0	0		0	0	
図書業務	区分	件数			人数		
		2年度	3年度	比較	2年度	3年度	比較
	書籍等貸出	2,143冊	2,680冊	537冊	351人	373人	22人
	図書受入	2,373冊	2,335冊	△38冊	－	－	－
保存処理業務	区分	件数			人数		
		2年度	3年度	比較	2年度	3年度	比較
	木器関係の保存処理				485点	83点	△402点
	木器関係のプレパラート作成				0	1点	1点
	木器関係の実測				161点	0	△161点
	木材樹種同定				0	1点	1点
	金属器の錆落とし				1,104点	1,076点	△28点
	X線写真撮影				349点	471点	122点
	赤外線写真撮影				6点	6点	－
	土層剥取				0	1点	1点
	遺物の取り上げ				0	1点	1点
	金属・木・竹製品修復				9点	8点	△1点
	特殊脆弱遺物精査・クリーニング・強化処理				2点	11点	9点
市町村技術援助				2件	10件	8件	
発掘情報館 業務	区分	件数			人数		
		2年度	3年度	比較	2年度	3年度	比較
	入館者（年間）				4,839人	3,161人	△1,673人
	夏休み親子宿題教室（夏休み期間）（再掲）				0	501人	501人
職場体験学習等	1人（東北芸術工科大学歴史遺産科3年生）						
情報誌の刊行	「埋文群馬」No.67の刊行（pdfファイルを事業団ホームページで公開）						
年報の刊行	「年報40」の刊行（pdfファイルを事業団ホームページで公開）						
研究紀要の刊行	「研究紀要40」の刊行						

エ マスコミ取材

番組	取材・撮影	内容	備考
ぐんまスペシャル 「よみがえる古代群馬 の栄華～綿貫観音山古 墳の国宝～」	NHK前橋放送局 令和4年1月13日(木)	綿貫観音山古墳を中心にした群馬の古墳時代の 歴史をまとめる番組。発掘情報館で古墳時代の 馬や、金井東裏遺跡出土遺物、事業団職員の説 明などを取材・撮影。	令和4年2月25 日放送
歴史スペシャル 「秘められた国、 大伽耶」	韓国KBSテレビ 令和4年3月28日(月)	展示中の金井東裏遺跡出土遺物や、甲を着た古 墳人などのレプリカと、事業団職員の説明など を取材・撮影。	令和4年4月 放送